

幼児教室へのお誘い

例年は出さないのですが、来年度幼児教室（ひよこ組）の定員にまだ余裕がありますので、ひよこ組の良さや2歳で園生活を送る意味をお伝えしながらお誘いしていこうと思いお手紙を出させて頂きました。

2歳というと皆さんは、どんなイメージがあるでしょうか。代表的なのは「イヤイヤ期」。これを聞くと、大変だった～とため息をつきたくなったり、顔をしかめたくなるかもしれません。“自立”と“依存”の間で揺れ動くのが2歳児です。「ボクデキル（つもり）」と言っているから「やってごらん」と促すと「デキナイヤッテ」と言い返す。自立したいけど依存したいという、相反する二つの気持ちからくる一貫性のなさ。これが「イヤイヤ期」の原因の一つとなっています。とても困ったこの姿ですが、「デキル」とやろうとする、やってみたい気持ちは大切にしたいし、この気持ちが自立や主体性への第一歩と考え、時間はかかるけれどしっかりと支えていってあげたいなと思っています。しかしこれを、お母さん頑張っね、と託すのは中々酷なお願いだと思っています。

そんな時の為に、ひよこ組があると思って下さい。四六時中、一緒では息がつかまる事もあります。子どもの事を気軽に相談できる仲間がいると安心にもつながります。子どもにとっても、信頼できる大人が増える事は、とても良い事です。園に来て周りの友だちや、お兄さんお姉さんたちの姿を見て、こうしたい、あれやりたいと思いがふくらみ、意欲が高まる事もあります。ひよこ組に通うのは、親子にとって良い事だと思っています。何よりこの園で一番手厚く見ているのは、ひよこ組です。この可愛くて、ちょっと困った2歳児をゆっくりと自立の道を歩めるような環境を用意して待っています。

もし2歳のお子さんがある方で、ひよこ組は考えてなかったわ～という方は、少し考えて頂けると幸いです。もし入ろうかなと思ったら事務室に申込用紙がありますので、お声掛けください。宜しくお願いします。

鎌ヶ谷ひかり幼稚園 園長 石神 建太郎